

第2回帝塚山大学

教育G P

シンポジウム

◆平成20年度 文部科学省・質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)採択事業

◆「学生の学力・人間力・社会力の養成
—e能力ポートフォリオとe能力アセスメントを活用して」成果報告

本学では上記取組において、eラーニングシステム「TIES」を活用し、学生の4年間にわたる大学生活を支援するe能力ポートフォリオ、e能力アセスメントを実施し、学生の自己点検・自己管理による自立的な成長の促進に取り組んでおります。当日は外部専門識者による基調講演に加え、当該事業の実践報告を行います。

また、上記プログラムとは別に「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」において採択を受けた「北海道・関東・東海・近畿の大学連携による『知域』拡大プロジェクト」で実施した「大学川柳コンテスト 表彰式」もあわせて開催いたします。

日時 平成23年3月5日(土) 13:30 ~ 17:50

* 18:00 ~ 20:00 情報交換会(自由参加 要会費:3,000円)

場所 帝塚山大学 東生駒キャンパス

奈良県奈良市帝塚山7丁目1番地1(近鉄奈良線 東生駒駅下車 バス5分)

対象 以下の内容に興味、関心をお持ちの企業担当者、教育関係者等
ICT・eラーニングを利用した教育/授業改善や学生の個人指導/ポートフォリオの活用/
学生の評価観点ならびに評価方法/キャリア教育・就業支援

参加申し込み HP上のシンポジウム参加申し込みフォーム、FAXのいずれかの方法でご連絡ください。
(なお、人数に余裕があれば、参加申し込みがなくても当日の参加が可能です。)

参加申し込み・お問い合わせ 〒631-8501 奈良県奈良市帝塚山7-1-1 帝塚山大学 教育GP推進委員会
TEL: 0742-48-8561 FAX: 0742-48-2394
Mail: ties@tezukayama-u.ac.jp
URL: <http://www.cccties.org/event/110305/>



帝塚山大学

TEZUKAYAMA UNIVERSITY

<http://www.tezukayama-u.ac.jp/>

基調講演①

「多様な学びに備える」

学習プラットフォーム・コンテンツ開発・能力評価のための大学間連携」

放送大学ICT活用・遠隔教育センター 教授 山田 恒夫氏

現代社会を読み解く1つのキーワードが多様化である。大学においても生涯学習、国際化によって、学生は確実に多様化した。大学はこうした多様性に対応できないと、教育の質を保証できないところまできている。その解決策の一つとして大学間で教育資源を共有し、共同で課題解決にあたるという動きがある。まだその連携は限定的であるが、学習環境や評価データの標準化、コンテンツの共有再利用など、大学コンソーシアムで協働する要素が明らかになりつつある。TIESとJOCW、2つのコンソーシアムに焦点をあて、その将来像を考える。

【プロフィール】

1958年、京都市生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程(心理学)退学。
独立行政法人メディア教育開発センター研究開発部長・教授等を経て、現在放送大学/ICT活用・遠隔教育センター/国際連携部門/教授・部門長。
教育におけるマルチメディア利用の高度化の研究に従事、特に、コンピュータ支援語学教育の高度化、学習コンテンツの共有・再利用の可能性を探る。
・総合研究大学院大学/文化科学研究科/メディア社会文化専攻/教授
・東京工業大学/学術国際情報センター/客員教授

基調講演②

「A Walk on the Cloud: クラウドで学びが変わる」

マイクロソフト株式会社 文教ソリューション本部長 ミシュラ マニッシュ氏

クラウドという言葉が毎日のようにメディアで取り上げられています。多くの企業がクラウドビジネスに意欲的であり、全てのIT企業が「次世代のテクノロジー」として取り組んでいます。それにしても、私たちはどれくらいクラウドを理解しているのでしょうか。またクラウドはどのように私たちの仕事や勉強をかえていけるのでしょうか。この講演では、マイクロソフトの新しいクラウドサービス 'Office 365' (O365) を紹介しながら、IT企業が社会のニーズにどう取り組んでいけるのか、一緒に考えていきたいと思います。

【プロフィール】

20年以上戦略及び財務管理の業務に携わる。これまでにCEOやCOO、CFO、ファンドマネージャー等を歴任。企業の設立から東証マザーズへの新規公開(IPO)に関与した経験もある。コンピューター工学学士号、国内大学でのMBAを取得。またハーバード・ビジネス・スクールにおいてエグゼクティブマネジメントプログラムを取得。2008年マイクロソフト株式会社管理本部事業戦略&開発FCSディレクター、2010年7月よりパブリックセクター業務執行役員文教ソリューション本部長に就任。

～第2回帝塚山大学教育GP シンポジウムプログラム～

- 13:30～ 挨拶: 帝塚山大学 学長 山本良一
- 13:35～13:50 来賓挨拶: 文部科学省
- 13:50～14:30 基調講演①
「多様な学びに備える」
学習プラットフォーム・コンテンツ開発・能力評価のための大学間連携」
放送大学ICT活用・遠隔教育センター教授 山田 恒夫氏
- 14:40～15:20 基調講演②
「A Walk on the Cloud: クラウドで学びが変わる」
マイクロソフト株式会社 文教コミュニケーションズ本部長 ミシュラ マニッシュ氏
- 15:40～16:10 成果報告: 帝塚山大学 経済学部 教授 教育GP 推進責任者 中嶋 航一
- 16:15～16:35 実践報告1: 帝塚山大学 経営情報学部 教授 日置 慎治
- 16:40～17:00 実践報告2: 帝塚山大学 キャリアセンター 高尾 明照
- 17:05～17:25 実践報告3: 帝塚山大学 人文学部 教授 M. J. シェフナー
- 17:30～17:45 川柳コンテスト表彰式
- 17:45～ 閉会の挨拶: 学校法人帝塚山学園 理事長 山本 順英
- 18:00～20:00 情報交換会(自由参加 要会費:3,000円)